



設置手順の流れ



プリンターの設置は、次のような手順で行います。



EPカートリッジを取り付ける



給紙カセットに用紙をセットする

ここでセットする用紙は、印字テストのためのものです。給紙カセットには、給紙カセットA3（同梱品）を使うことにします。



電源コードを接続し、電源を入れる



印字テストをして、電源を切る



システム・ユニットと接続する

システム・ユニットとの接続方法を説明しています。



プリンター・ドライバーをインストールする

Windows用のプリンター・ドライバーのインストール方法を説明しています。ご使用になるプリンター・ドライバーのページをお読みください。

以降のページで、各設置作業の手順を詳しく説明していきます。

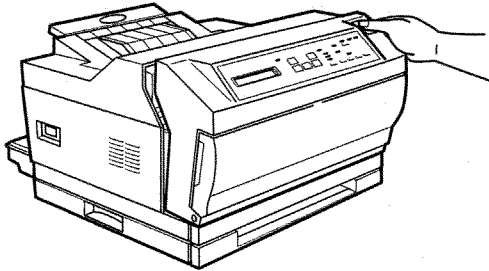


EPカートリッジを取り付ける

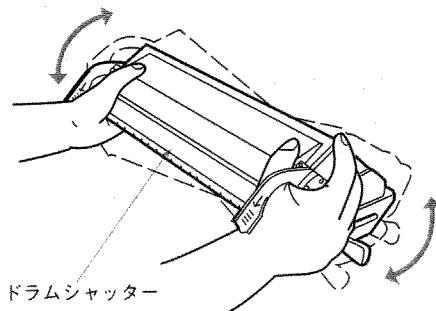
では、まずEPカートリッジを取り付けます。

操作の手順

- 1 前面カバーを開きます。
前面カバー開閉レバーを押しながら、ゆっくり手前に開いてください。

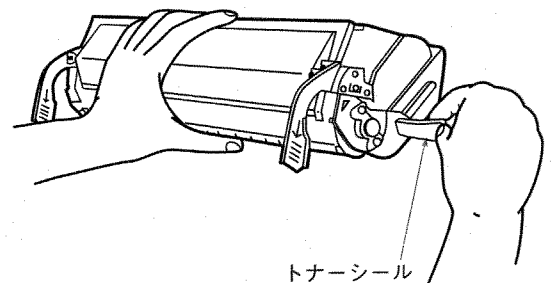


- 2 EPカートリッジを開梱し、図のように7~8回ゆっくりと振ってください。



- EPカートリッジを包んでいた袋は、プリンターを移動する際に必要になりますので、保管しておいてください。
- ドラムシャッターは、中の感光体（ドラム）に光が当たらないように保護しています。ドラムシャッターは、むやみに開けないでください。また、感光体表面には手を触れないでください。

- 3 トナーシールを抜きます。
EPカートリッジを平らな場所に置き、片手でEPカートリッジを押さえ、もう一方の手でトナーシールを引き抜きます。



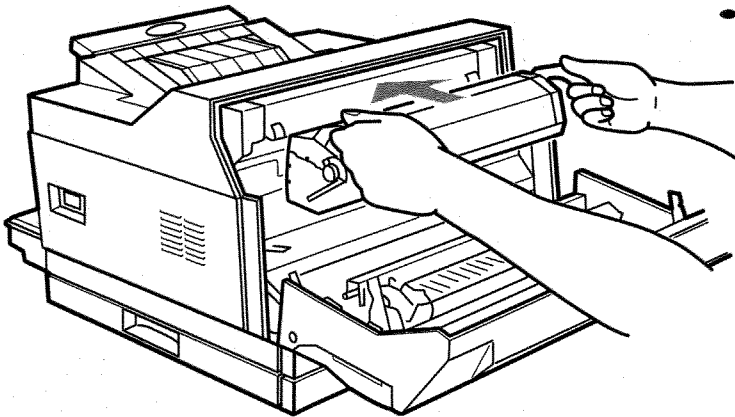
- トナーシールを斜めに引くと、途中でテープが切れてしまうことがあります。必ず水平方向に引き抜いてください。
- トナーシールには、少量の印刷用トナーが付着していますので、手や衣類を汚さないようにご注意ください。
- トナーシールを引き抜いたあとは、トナーがこぼれるので、EPカートリッジを立てたり、逆さにするなど乱暴に扱わないでください。



4 EPカートリッジをプリンターにセットします。

EPカートリッジを図のように両手で持ち、プリンター内部のガイドに合わせながら、プリンターの奥までしっかりと押し込み、レバーを指で押し確実にセットします。

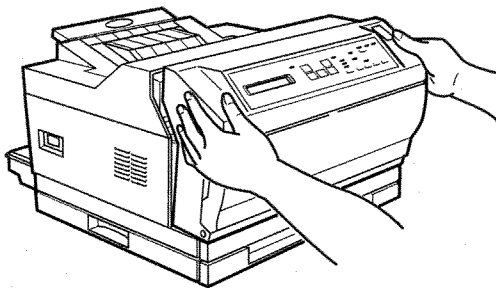
- EPカートリッジは、取っ手（または両脇）を持つようにし、それ以外のところは触れないようにしてください。



5 前面カバーを閉じます。

両手で前面カバーの両端を押し上げ、確実に閉じてください。

- 前面カバー両端が確実にロックされていることを確認してください。完全にロックされていないと、印字不良が発生することがあります。



ご注意

- EPカートリッジは、プリンターにセットするまで、袋から取り出さないでください。
- 袋から取り出したら、できるだけ早く（5分以内）にプリンターにセットしてください。
- 直射日光や1500ルクス以上の強い光には絶対に当てないでください。



作業 2

給紙カセットに用紙をセットする

給紙カセットに用紙をセットし、プリンターに取り付けます。

使用する用紙についての詳細は、P192「付録A 用紙について」をご覧ください。

ここでは印字テストのために用紙をセットするだけですので、付属している給紙カセットA3を使用し、A4サイズ of 用紙をセットすることにします。

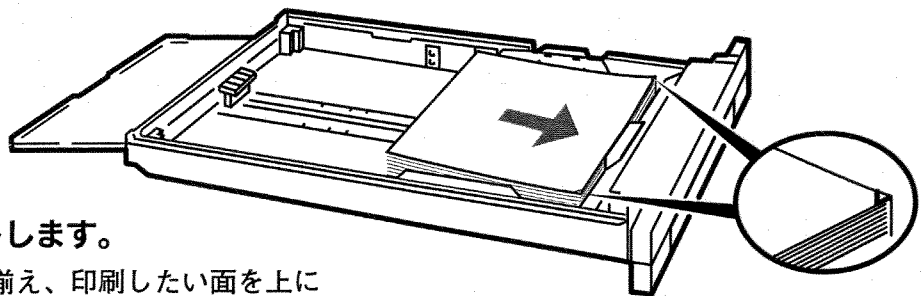
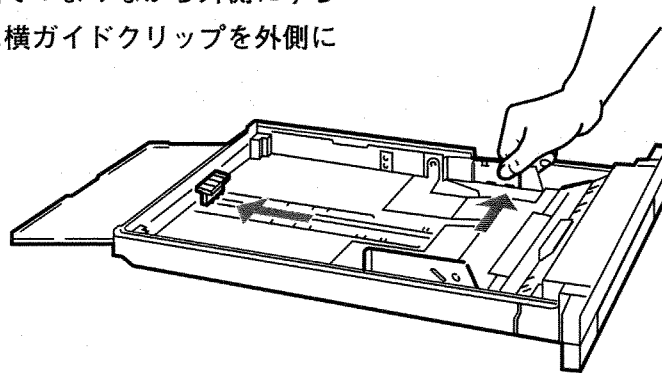


操作の手順



1 ガイドクリップをずらします。

給紙カセットのフタを開けて、縦ガイドクリップを指でつまみながら外側にずらします。次に横ガイドクリップを外側にずらします。



2 用紙をセットします。

用紙の四隅を揃え、印刷したい面を上にして、左右のツメの間に差し込むようにセットします。

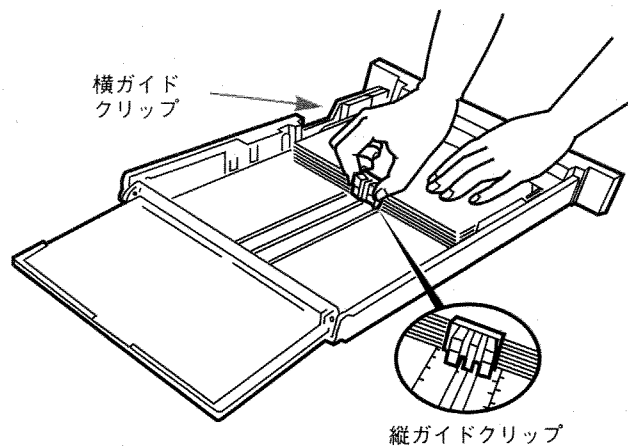
- セットする用紙の量は、給紙カセットの内側にある制限マークを超えないようにします。
- 残った用紙は、吸湿防止のため元の包装紙に包んで保管してください。
- A4サイズの用紙は、横置きにセットしてください。



3 ガイドクリップを合わせます。

まず、横ガイドクリップを用紙の横の幅に合わせます。用紙の端を整えてから、縦ガイドクリップを用紙サイズ目盛りに合わせます。

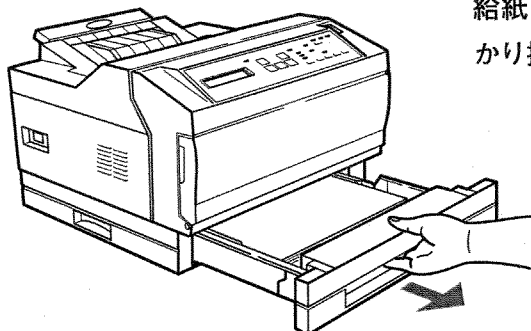
- 用紙の端は、縦ガイドクリップのツメの下に入れてください。
- 縦ガイドクリップのストッパーが、目盛りの穴にピッタリはまっていることを確認してください。
- ストッパーが目盛りの穴にきちんとはまっていないと、用紙サイズが正しく設定されない場合があります。



4 給紙カセットをプリンターにセットします。

給紙カセットのフタを閉め、奥までしっかり押し込みます。

- このとき、勢いよく押し込まないように気をつけてください。
- 給紙カセットが確実にセットされていないと、紙詰まりの原因になります。



- データ受信中または、印刷中（データ有ランプが点滅または点灯している状態）には、カセットの用紙サイズを変更しないでください。



電源コードを接続し、電源を入れる

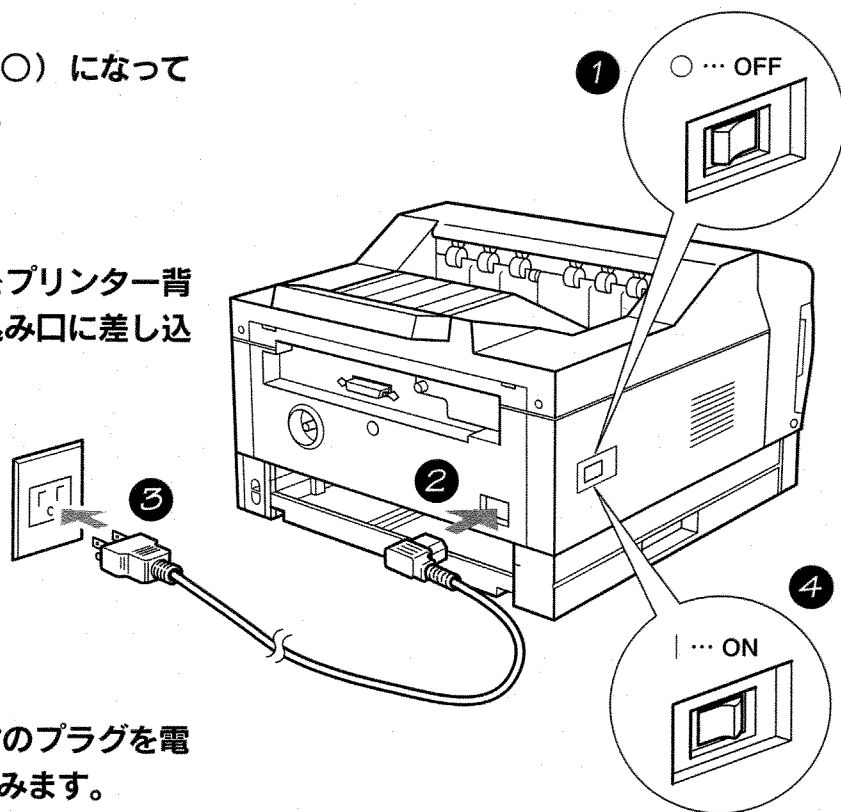
EPカートリッジと用紙のセットができたら、付属の電源コードをプリンターに接続し、電源を入れます。

操作の手順

1 電源スイッチがOFF (○) になっていることを確かめます。

2 電源コードのプラグをプリンター背面の電源コード差し込み口に差し込みます。

3 電源コードのもう一方のプラグを電源コンセントに差し込みます。

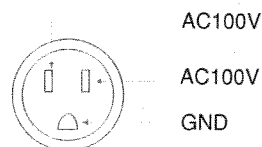


電源についてのご注意

- 電源は、AC100V (50/60Hz) のものを使用してください。
- プリンターの最大消費電力 (550W) に見合った十分な大きさの電源容量を確保してください。

- 電源コンセントは、次の規格のものを使用してください。

ノンロック型コンセント (3極)
 定格: 125V 15A 3極
 (JIS C8303に規定されているもの)



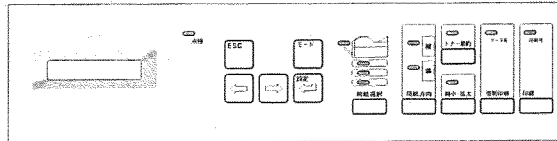
- コンセントが接続される分電盤の電流容量は、15A以上必要です。



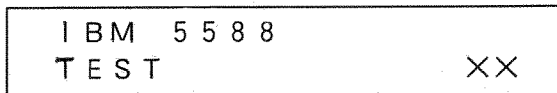
4 電源スイッチのON (|) の側を押し、電源を入れます。

操作パネルのランプが次のように変化します。

すべてのランプが順次点灯します。

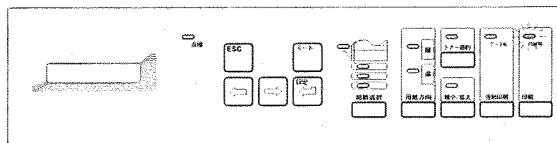


同時に液晶表示部に右のように表示されて、初期診断テストが始まります。

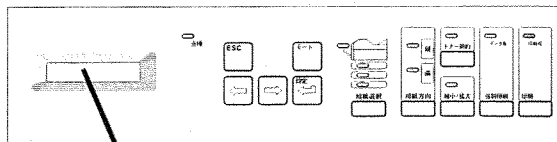


(XXは、04~13の数字です。)

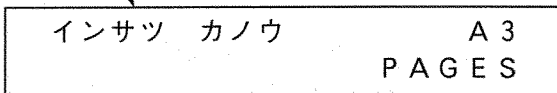
初期診断テスト中は、[印刷可] ランプが点滅します。



初期診断テストが終了すると、液晶表示部に右のように表示され、[印刷可] ランプが点灯します。



これがデータを受信できる状態 (印刷可能状態) です。



(A3は、現在設定されている給紙方法の用紙サイズがA3であることを示しています。)

●電源コンセントは、なるべくプリンター専用で使用してください。

同じコンセントから他の電気製品、特にエアコンディショナー、複写機、シュレッダーなどの電源を取らないでください。電気的なノイズによってプリンターが誤動作することがあります。やむをえず同じコンセントから他の機器の電源を取る場合は、市販の高周波ノイズフィルターまたは専用トランスなどを設置してください。

●電源電圧が不安定なときは、電圧調整器などを使用して、安定した電圧を確保してください。

●延長コードの使用は、なるべく避けてください。やむをえず延長コードを使用する場合は、そのコードをプリンター専用で使用してください。また、接続部分を誤ってはずすことのないよう、コードは通行の妨げにならないように設置してください。